

■ 生涯学習審議会とは

■ 設置目的（条例第2条）

生涯学習に資するための施策の総合的な推進に関する事項を調査審議するため

■ 経緯

昭和24年度：社会教育審議会として設置

平成13年度：生涯学習審議会へ名称変更

平成26年度：生涯学習審議会条例の制定

■ 役割（条例3条）

○生涯学習施策に関する重要事項の調査審議【諮問・答申】

○その他生涯学習施策に関する調査審議

■ 過去の審議事項

平成26～27年度

【諮問】市文化ゾーンにおける文化創造拠点及び歴史継承拠点の整備方針について

（部会1）文化創造拠点部会 （部会2）歴史継承拠点部会

平成28～29年度

・交流館のめざす役割と今後の方策について

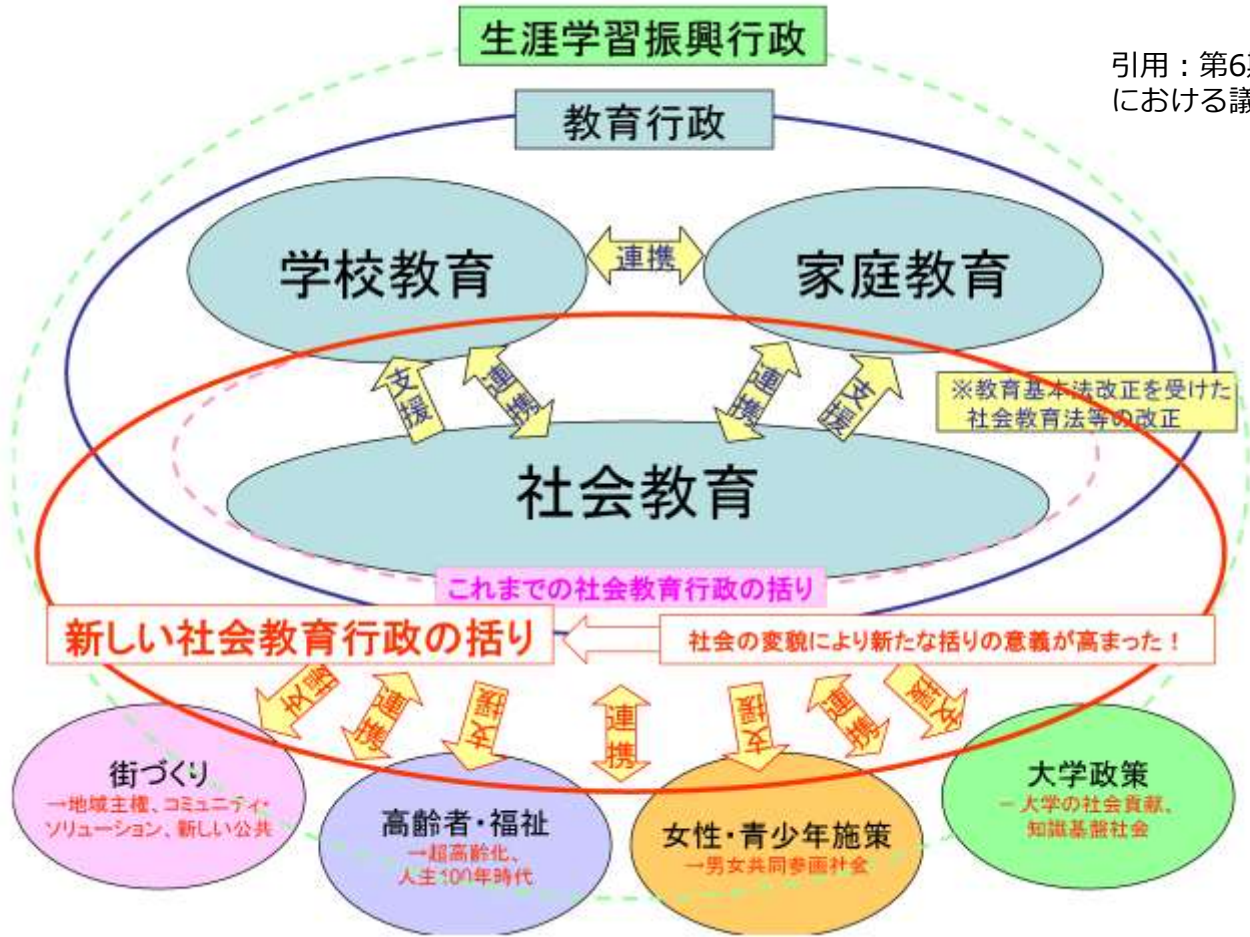
・これからのヤグオルト・ホールセンターのあり方について

平成30～令和元年度

・豊田市の高齢者の活躍支援について

「生涯学習」 とは、一般には人々が生涯に行うあらゆる学習、すなわち、学校教育、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション、活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味など様々な場や機会において行う学習」

「社会教育」 とは、学校の教育課程を除き、主として青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動（体育及びレクリエーション活動を含む）



引用：第6期中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理（中間とりまとめ）

■ 審議会の開催概要

■ 開催にあたっての基本的な考え方

- 取り巻く環境や市の状況等を踏まえつつ、短期的には既存取組の評価・検証等、中長期的には第9次総合計画の策定（2025～）も見据え、今後の生涯学習施策のあり方（必要な視点・方向性など）について、総合的に検討を行う。
- また、「超高齢社会への適応」の推進に向けて、『シニアの活躍』についてもキーワードとして検討を行う。※その他の施策は他の附属機関あり

【テーマ】 人生100年時代における学びのあり方と方策について

【任期】 令和4年7月1日～令和6年3月31日 ※年2回程度を想定

＜事務局：豊田市役所 生涯活躍部 市民活躍支援課＞

■ 2年間の検討スケジュール（予定）

	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)
総合計画	【現行】第8次総合計画（～R6/2024まで）			次期計画スタート
	【次期】検討準備	【次期】検討	【次期】計画策定	
生涯学習審議会	【8月】キックオフ （現状共有・既存事業 の課題等） 【1月】中長期的な検討	中長期的な立案 ※1, 2回		

今回の任期

令和4年8月8日第1回豊田市生涯学習審議会

(1) 文科省：中央教育審議会生涯学習分科会【R4議論中】

※1 国連が採択した持続可能な開発目標

- 現状課題**
- 世帯構成・ライフスタイルの変化
 - 社会的包摂の実現／SDGs ※1
 - 人生100年時代の学習
 - 学校と地域との連携
 - 地域コミュニティ政策との連携
 - オンライン学習

今後のあり方

<生涯学習・社会教育の役割>

- ◆**ウェルビーイング※2の実現**
 - ・生涯学習は多様な**ウェルビーイング**を実現する場を形成していくうえでの中核
 - ・VUCA時代※3においては、人生段階に合わせた**リカレント教育※4**が自己実現につながる
- ◆**地域コミュニティの基盤としての役割**
 - ・社会教育は一般行政の基盤 ・地域住民の学びがコミュニティの重要な役割
- ◆**社会的包摂の実現を図る役割**
 - ・誰一人取り残されない社会へ(高齢者、障がい者、外国人等) ・デジタルデバイド※5の解消

※2 WHOの定義
身体的、精神的、社会的に完全に「良好な状態」

※3 予測困難な時代
V (Volatility)
U (Uncertainty)
C (Complexity)
A (Ambiguity)

※4 学び直し

※5 情報格差

<今後の推進方策>

- ①公民館等の社会教育施設の機能強化、**デジタル社会への対応**
- ②社会教育主事、社会教育士等の社会教育人材の一層の活用
- ③地域と学校の連携・協働の推進
- ④**リカレント教育の推進**
- ⑤障害者等の生涯学習の推進
- ⑥自治体が進めるべき取組 (社会的包摂・SDGs・地縁部局との連携、NPO団体等の連携)

(2) 内閣府：経済財政運営と改革の基本方針2022【骨太の方針】

「**学び直し**を促進するための環境整備※」が位置づけられる

※内閣官房：教育未来創造会議「我が国の未来をけん引する大学等と社会の在り方についてに基づく」

第8次総合計画 後期実践計画（～令和6年度/2024）

【将来都市像】 つながる つくる暮らし楽しむまち・とよた

<重点施策>

- (1) 超高齢社会への適応（生涯活躍の推進）
- (2) 「ひと」と「しごと」が集まるミライへの投資
- (3) まちの課題解決力の強化

これからのまちづくりの方向性を示した行政計画である「総合計画」を基本に総合的に生涯学習施策を推進

<基本施策>

- | | |
|------------|------------------|
| I 子ども・子育て | II 生涯学習（学び・育ちなど） |
| III 健康・福祉 | IV 安全・安心 |
| V 産業・観光・交流 | VI 環境 |
| VII 都市整備 | VIII 地域経営 |



○「学び合い」を計画の推進を支える重要な視点として位置づけ

・「つながりや価値、可能性をつくること、行動すること」は、知ること、気づくこと、他を認めること、考えること、体験すること、他と共有することなどを通じて形づくられていくもの、そうした過程を「学び合い」と表現。

【交流館】

- 生涯学習・交流・市民活動の促進を図る「地域拠点」※中学校区ごとに28か所
- 平成30年度に条例改正し、生涯学習施設から機能拡充



(1) 世界的な自動車産業の拠点として発展

- TOYOTAグループを中心とした 自動車関連企業が集積
- 自動車産業に関わる市民が多く、その 企業文化が日々の生活に浸透
- 経済情勢の影響で 人口動態、財政状況が大きく変化



(2) 豊かな自然、多様な歴史・文化

- 広大な市域に多様な地域が共存
- 工業だけでなく、農業も盛ん
- 森林・矢作川等の 自然資源が豊富
- 歴史・文化、スポーツなど 地域資源が豊富
RWC2019™なども開催



～多様な学びの資源や基盤を有している～

(3) 多様で充実した担い手

- 地域自治システムを展開
(地域自治区・地域会議)
- 企業・大学・高専・市民活動団体
外国人住民等、多様な担い手が豊富に存在
- 「共働」による個性豊かなまちづくり



(1) 超高齢社会の進展

- 2025年には75歳以上の人口が2倍以上
※2010年比
- 医療・介護の供給不足、山村地域の過疎化
等が危惧される

(2) 産業構造の大転換

- 自動車産業の国内市場縮小、国際競争激化
- CASE、MaaSの進展

～新時代にあわせた学びやライフスタイルが必要～

(3) 新型コロナによる新たな日常

- 緊急事態宣言等により、経済活動や市民活動
が大きく制限
- 多分野でのデジタル化の進展
- テレワーク等によるライフスタイルの多様化

(4) 大規模自然災害・気候変動





- 南海トラフ地震の発生確率は30年以内に
70～80%
- 気候変動の進行に伴う、極端な高温や大雨

(5) 持続可能な開発目標 (SDGs)



- 2015年に国連が採択した目標 豊田市は2018年に「SDGs 未来都市」として選定

※直接的に扱わないものも含む

<p>全市的なもの</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 地域共生社会の実現に向けた相互理解の促進及び意思疎通の円滑化に関する条例・ 山村地域の持続的発展及び都市と山村の共生に関する条例・ ICT活用ビジョンの策定（2020-2024）	
<p>学び・育ち</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 第4次教育行政計画の策定（2022-2025）・ 「ファミリーシップ宣言」の開始 * 性的少数者とそのパートナーが家族として暮らすことを宣言・ 介護予防「ずっと元気！プロジェクト」の実施	
<p>スポーツ</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 世界ラリー選手権の開催	
<p>歴史・文化</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 新博物館の準備 ※2024秋オープン予定	

■ 背景

- ・平均寿命が延び、これまで以上に長生きする時代いわゆる「**人生100年時代**」が近づいている。また、世の中の変化が激しく見通しがつきづらい時代といわれる。
※市平均寿命（男81.8歳・女86.9歳／H27国勢調査）
- ・こうした時代において、これまでの「教育－仕事－引退」という単線型の人生設計ではなく、より多様な生き方や暮らし方が志向されるようになり、『**学び**』の重要性が高まっている。
- ・特に、社会人のライフステージに合わせた「**学び直し**」の必要性が増している



リンダ・クラット：人生100年時代の人生戦略

<これまで（人生80年）>



<これから（人生100年/変化激しい）>

